

災害時におけるボランティア支援に関する協定を締結



災害ボランティアセンターは、社会福祉協議会が災害時に立ち上げるもので、被災地の支援に入るボランティア活動が円滑に行われるよう支援するものです。

いざ大規模災害が発生すると社会福祉協議会だけの力では足りませんので、今回の締結により災害ボランティアセンターを支援いただけることは大変心強いです。

【写真上】

左から、南海砂利株式会社 上田純也代表取締役、橋本市社会福祉協議会 荻田一郎会長

【写真下】

左から、明治安田生命相互保険会社橋本営業所 領木暦所長、橋本市社会福祉協議会 荻田一郎会長、丸山由佳支部マネージャー



令和7年度 第2回災害時対応研修

「地域が地域を支える、あなたの力が必要です」

本研修では、災害ボランティアの役割、平時からの必要な備えや取組など、災害時に向けた活動で大切な事を一緒に学ぶ機会としています。

みなさん、お誘いあわせの上ご参加ください。

日時 令和7年12月9日(火) 18:00～19:30

場所 橋本市保健福祉センター3階 多目的ホール

内容 講演・演習「被災者中心・地元主体・協働の災害ボランティアセンターとするために」

講師：和歌山県災害ボランティアセンター 所長 南出 考氏

定員 50名

申込 11月21日(金)までに Google フォーム
<https://forms.gle/g6YTsxNZV8HVqVDA>
 または右記 QR コードからお申込みください。

お問合せ先

橋本市社会福祉協議会

電話：33-0294 FAX：33-4377

(平日8:30～17:15 土・日・祝は除きます)



●講師プロフィール

2008年に和歌山県社会福祉協議会内に設置された「和歌山県災害ボランティアセンター」で災害に見舞われた人とボランティアをつなぐ役割りを担う。



2025 夏のボランティア体験 ボランティア活動への最初の一步



夏休み期間を利用して、様々なボランティア活動を体験していただきました。参加された方々は、延べ42名。

今回の体験がボランティア活動につながる機会になればと思います。

受け入れにご協力いただきましたボランティア団体のみなさまありがとうございました。

アンケート結果の一部を掲載させていただきます。

《参加者からの感想》

- ・手話を覚えるのは大変だけど伝われば気持ちいいものだと感じました。
- ・もっと色々と筆談してみたいです。
- ・楽しい企画で子どもも有意義な一日になりました。

《受け入れ団体からの感想》

- ・参加者のみなさんは、真剣な表情で手話を学んでおり、その様子にろう者たちは心から嬉しい気持ちになりました。
- ・市民のみなさんに本会の活動を理解してもらえる恰好の手段ととらえ、今後も受け入れ態勢を整えてまいります。
- ・今後、日頃の活動に参加してみたいと言っていました。嬉しかったです。

●受け入れ協力団体(順不同)

手話サークル なでしこ
 手話サークル こゆび
 はしもと筆談会
 点字サークル てんとう虫
 要約筆記サークル S.A.T
 朗読ボランティア テープはしもと
 緑地を活用した三世代交流の会
 はしもとおもちゃ病院
 橋本市市民活動サポートセンター





社協の相談事業

3 橋本市社協だより-なごみ-

11月 相談予定カレンダー

相談事業名	相談日	相談時間	備考
心配ごと相談 日常生活での悩みごとや心配ごとなど	11/4(火) 11/7(金)	13:00～ 16:00	■対象は橋本市内在住の方になります。費用は全て無料です。 ■相談場所はいずれも橋本市保健福祉センター(心配ごと相談は金曜日開催がある場合、高野口地区公民館)。 ■まちの法律家相談 ・予約受付… 10/31(金)～11/13(木) ・定員2名で、電話予約制となっています。 ・キャンセルの場合は必ずご連絡ください。 ・1名につき年度内2回までの相談回数とさせていただきます。
まちの法律家相談(予約制) 相続・遺言・成年後見制度など 原則として制度のしくみなど	11/20(木)	13:00～ 15:00	
福祉防災相談	11/6(木)	13:00～ 16:00	
福祉まるごと相談 日常生活上の困りごとに幅広く相談に応じます。 ◆失業による生活再建、入学・就学費 ◆介護に関すること ◆相談先がわからない心配ごとなど	月～金曜日	9:00～ 17:00	

相談に関するお問合せ・予約は、市社会福祉協議会 ☎33-0294まで

善意のお気持ち

市社会福祉協議会では、市民のみなさまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった金銭や物品等をお預かりして、地域福祉のために大切に使っています。みなさまのあたたかい善意をお待ちしています。

【遺志金】

匿名 10,000円
匿名 10,000円
坂本隆江 様(境原) 50,000円
亡夫 坂本比古久 様の遺志として

【一般寄付】

しんし会 様(東家) 10,865円

【使用済み切手・ハガキをいただきました】(敬称略)

辻眞理/西山恵子/西教雄/梅本麻衣/岩城雄三/栄迫
(株)福西工務店/社会福祉法人博芳福祉会/
(株)高田自動車/介護老人保健施設グリーンガーデン橋本/グリーンガーデンケアプランセンター/ケアハウス幸楽の里アネックス/
悠久の杜保護者会/恋野区11班サロンびわのこ/河内長野ガス株式会社/橋本市障害児者父母の会/匿名4名

【食材等の提供をいただきました】

水田敏世 様 素麺、佃煮、かぼちゃ他
中村 様 米
てまり農園 様 青ネギ
宗教法人 眞言命光秘流 寶瀧山 命光不動尊 寶来寺 様 お菓子
匿名 17名 洗剤、お茶、お菓子、缶詰、じゃがいも、玉ねぎ、素麺、かぼちゃ、インスタント麺、カップ麺、佃煮、海苔、砂糖、茶葉、歯ブラシ、ジュース、ゼリー、コーヒー

障害児者支援講演会

主催：橋本市障害児者父母の会

「障害児者の防災を考える ～もしもの時にどう動けるか。」

災害の現場から見えてくること～

講師 鳥取大学医学部 脳神経小児科 助教
中村裕子先生

日時 11月29日(土)13:30～15:30

場所 橋本市保健福祉センター3階

多目的ホール

定員 80名

参加費 無料

お申込み・お問合せ先

氏名・住所・連絡先・生年月日を申し添えて、事務局あてに申し込んでください。メールでの申し込みも可。下記QRコードを読み込んでください。

橋本市障害児者父母の会事務局

(市社会福祉協議会内)

電話：0736-33-0294

FAX：0736-33-4377

(平日8:30～17:00)



社会福祉協議会の嘱託職員を募集!

◆業務内容、採用予定人数

業務内容	橋本市市民活動サポートセンターの窓口総合事務
採用予定人数	橋本市市民活動サポートセンタースタッフ1名（嘱託）
勤務場所	橋本市市民活動サポートセンター（橋本市保健福祉センター2階）
雇用期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日 ※1年毎の更新有り

◆勤務条件等

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分（8時間勤務）
休日	土曜日・日曜日・祝日及び年末年始
休暇	有給休暇、特別休暇有
賃金	基本給 184,000 円（月額）
福利厚生	社会保険・労働保険加入・健康診断実施

◆応募要件

- ①ボランティア活動等に関心と意欲がある健康な人
- ②パソコン・SNSの基本操作ができる人
- ③普通自動車運転免許を有する人

◆応募方法（提出書類）

- ①履歴書 A3 版・JIS 規格もの（自筆記載のこと、申込 6 カ月以内に撮影した写真貼付）
- ②普通自動車免許証の写し

【受付期間】 令和7年11月10日(月)～21日(金)午前8時30分～午後5時15分
※土・日は除く。

【試験日時】 令和7年11月29日(土)午前9時～

【試験場所】 橋本市保健福祉センター

【選考方法】 面接試験

【問い合わせ先】

社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会 総務課
〒648-0072 橋本市東家一丁目3番1号
橋本市保健福祉センター内
(電話 0736-33-0294)

